

令和6年4月30日

新潟市議会議長 様

会 派 名 新市民クラブ

議 員 名 高橋 三義

令和5年度政務活動費収支報告書

新潟市議会政務活動費の交付に関する条例第9条に基づき、令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入 (単位 円)

	金 額	備 考
政務活動費	1,320,000	@120,000×11月

2 支 出 (単位 円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費		
研 修 費		
広 報 費	1,320,000	別紙のとおり
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	1,320,000	

3 残 額 0円



## 支出伝票一覧表

会派名	新市民クラブ		議員名	高橋三義
支出年度	令和5年度	支出項目	広報費	NO. 1
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額(円)	備考
1	R5.7.26	みつよしだより81号 折り込み代	206,041	38,610部 単価4.8円 管理費1,928円
2	R5.7.30	みつよしだより81号 印刷代	328,433	39,810部 単価7.5円 「折込38,610部・手配り1,200部」
3	R5.10.20	みつよしだより82号 折り込み代	206,041	38,610部 単価4.8円 管理費1,982円
4	R5.10.20	みつよしだより82号 印刷代	325,133	39,410部 単価7.5円 「折込38,610部・手配り800部」
5	R5.12.25	みつよしだより83号 折り込み代	199,427	37,370部 単価4.8円 管理費1,922円
6	R5.12.25	みつよしだより83号 印刷代	54,925	7,190部 単価7.5円 「折込38,610部・手配り1,200部」
		小 計	1,320,000	
		合 計	1,320,000	

# 支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	高橋三義
支出年度	令和5年度	整理番号 (項目別)	
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和5年7月30日		
支出年月日	令和5年7月26日		
支出金額	206,041 円		
支 出 先	新潟日報メディアネット本社		
使 途 内 容	みつよしだより81号 折り込み代		
備 考	38,610部 単価4.8円 管理費1,928円		
領収書貼付欄		(広報費)	

得意先  
コード

領 収 書

NO. 000873

2023年 7月 26日

高橋みつよし 様

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
	¥	2	0	6	0	4	1	

ただし

現金

小切手

振込

係 印

本領収書の金額訂正並びに係印の無いものは無効です。

株式会社 新潟日報メディアネット

〒950-1102 新潟市西区善人7-72-2  
新潟日報社黒崎本社内  
TEL: 025-211-3555(代)

流通本社  
〒950-1125 新潟市西区流通3丁目1-1  
TEL: 025-233-3311(代)

摘要 7/30折込 38,610部 B3

折込料      ¥183,328-

管理料      ¥1,982-

消費税      ¥18,731-

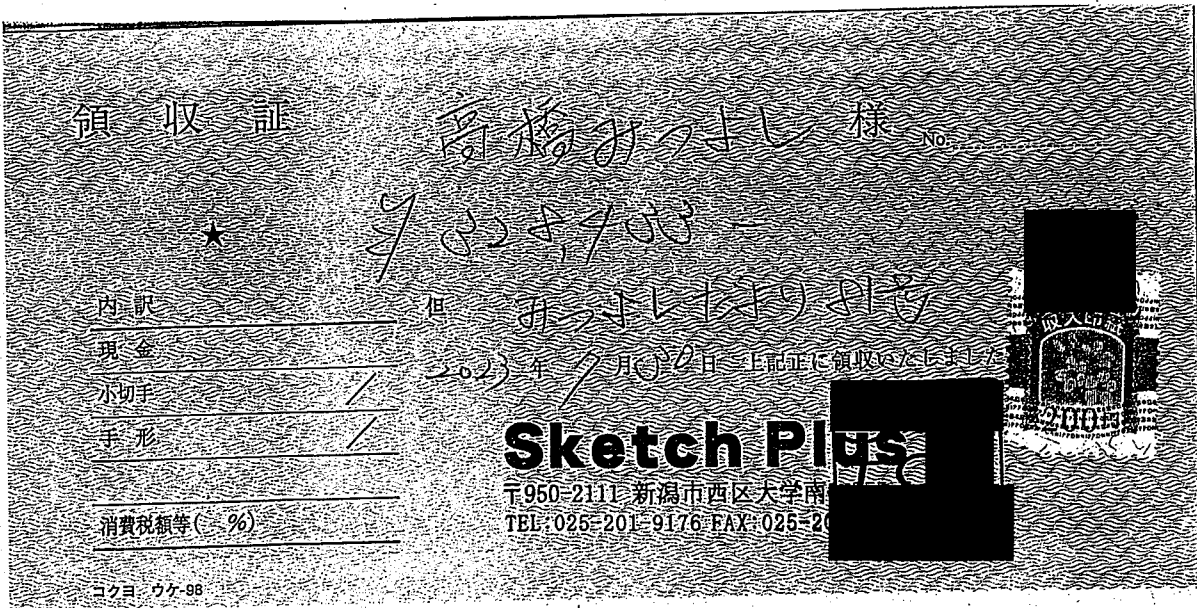
備考欄には按分率等を記入してください。

# 支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	高橋三義
支出年度	令和5年度	整理番号 (項目別)	2
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和5年7月30日		
支出年月日	令和5年7月30日		
支出金額	328,433 円		
支 出 先	Sketch Plus		
使 途 内 容	みつよしだより81号 印刷代		
備 考	39,810部 単価7.5円 「折込38,610部・手配り1,200部」		

領収書貼付欄

(広報費)



※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
備考欄には按分率等を記入してください。

# 請 求 書

令和5年7月26日

## 高橋みつよし 御中

下記の通り、御請求申し上げます。

税込金額	<b>¥328,433</b>
------	-----------------

納品名	みつよしだより81号 印刷一式
現場名	
御支払条件	お打ち合わせの上
住所	新潟市西区寺尾
御担当者名	高橋みつよし 様

# Sketch

株式会社

スケッチプラス

(事務所/アトリエ)  
 〒950-2111 新潟市西区大学南  
 TEL.025-201-9176 / FAX.025-201-9178  
 (営業所)  
 〒950-2101 新潟市西区五十嵐1の町7790-42  
 コミュニティスペース meguru 内

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額
1 【みつよしだより81号】4C/4C ・仕様:両面4C/4C ・用紙:A3判 コート90K ・加工:センター2折り ※7/30新潟日報折込,予備400枚はベスト電器へ ・諸経費	39,410	部	7.5	295,575
	1	式	3,000	3,000
		小計		298,575
		消費税		29,858
		合計		328,433
: 特記事項				

スケッチプラス

みよしだより

81号

みよし新聞社

電話 025(260)3350

〒980-0818 宮城県西區寺岡上4-2-18

## 新潟市の財政力で 百三十六億円の補助金は適正か

六月定例議会は六月十二日(月)から三十日(金)まで開催され、六月十二日(木)に一般質問に立ちました。その概要を報告します。

今回も新潟市の一番の課題である人口減少対策ハートⅣとして、今年度から始まるまちづくりの基本計画である、新潟市総合計画二〇三〇において、人口減少社会に対応したまちづくりの認識があまりにも低く、その対策が不足していると考え、二十年後や、三十年後の人口を見据えたまちづくりを今から具体的にやるべきこと、将来も安定した健全財政をどう維持すべきかを提案した質問を行う。

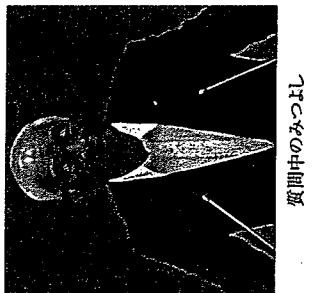
もちろん新潟三越跡地の、百三十六億円の補助金の平等性と適正性からあるべき姿も追及しました。

### 六月定例会一般質問

#### 一 人口減少ハートⅣ

人口減少対策に中原市長は「人口減少を和らげる取り組みに加え、人口減少社会に適応していくための取組みを、今から進め、将来にわたって市民が心豊かに暮らせる、新潟を築いていかなければならない」と耳障りの良い、心地よく心に響く言葉で答えています。しかし、相変わらず、何をいつどのようにするのか、具体性のない、いつもの答弁です。

具体的対策の質問を行う。



質問中のみよし

- (一) 人口減少を考えた新潟市総合計画二〇三〇について
- ア 人口減少対策について
- イ 人口減少を和らげる取り組みについて

### ア 対策について

**質問** 今年度から始まる、新潟市総合計画二〇三〇は、現在、新潟市の一番の課題である人口減少対策が、最重要政策との認識を強く持った総合計画なのか、疑問に思い、問う。

**答** 子育てにやさしいまちづくりや地域企業の経営力強化など、民間事業者など多様な主体との連携・協働の下、総力を挙げて「十の重点戦略」を推進し、社会動感および合計特殊出生率の目標達成を目指します。

**再問** 「人口減少を和らげる取り組み」とは、いつどのように対策をするのか。

**再答** 総合的な施策の推進とは、具体的に、どのような施策をどのように行うのか。

**再問** 人口減少対策には、市民所得向上政策が重要ではないか。

**再答** 指定管理で雇用する従業員は、最低賃金八百九十円以上で働いてもらうべきではないか。

### イ 少子化対策基金について

**質問** 新潟市が独自の、少子化対策予算や、ふるさと納税を活用した少子化対策基金の設立が必要ではないか。

市長も承認しているのか。

**答** 新潟市事務専決規程により、副市長表決となつてゐる。

**再問** 要綱作成時、補助金が百億円を超えることを想定しなかつたのか。

**再答** この要綱の第三条に、市長は、予算の範囲内で交付するものとなつてゐる。六十八億円の補助金を出す余裕があり、予算の範囲内と市長は考へてゐるのか。

### (一) 常識ある補助額について

**質問** 新潟三越跡地再開発の事業費は三百二十五億円。国と市から合計百三十六億円の補助金。補助率は四十一・八。百三十六億円の補助金は常識ある補助額か。

**答** 国および市の要綱に沿つた補助額と認識してゐる。

**再問** なぜ補助金の限度額の導入を、しないのか。

### カ 補助率について

**質問** 新潟市まちなか再生建築物等整備事業の補助率に、約六十%の網掛けを導入。第種市街地再開発事業要綱の補助率には網掛けがない。なぜ網掛けがないのか。

**答** 官民で進めるまちづくりについで理解を深めていく。

### キ 財政の裏付けについて

**質問** 要綱決裁時にいくら補助金の支出が出ると想定したのか。

**答** 支援策は最大限活用する。

**再問** 財政に余裕のない新潟市が行うことは、二十年の市債発行。今の若者に負の遺産として押し付けるほど重要な事業なのか。

**再答** 将来を考えると、財務部長は、人口減少が進み高齢化したまちの風景対策への投資より、補助金を優先すべきと考へてゐるのか。

**再問** 利息を含めると二十年間、毎年約四億円以上の返済が発生。何を削減して捻出するのか。

### ク 百三十六億円の活用について

#### (一) 必要対策への活用について

**質問** 新潟市における課題である、幅広い人口減少対策だけでなく、福祉・教育・インフラ整備・自然環境・農林水産・歴史・文化・スポーツなど、田園型政令都市としてまちづくりを持続するために、投資すべき案件がたくさんある。他の投資は考へられないのか。

**答** 国の制度に即した重要な事業と認識してゐる。

#### (二) ウォーカーブル都市作りについて

**質問** 全国的な高層ビル建設競争で

はなく、他都市と違つたウォーカーブル都市としてのまちづくりに投資すべきでは。

**再問** ウォーカーブルなまちづくりにも寄与する計画となるよう、調整してきたい。

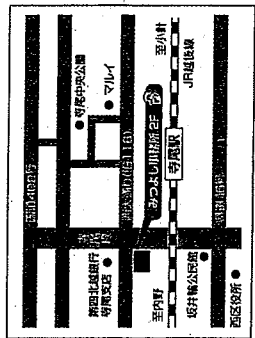
**再答** 新潟三越跡地再開発事業の宅地面積は約一万㎡。令和五年度の地価公示価格は約二十四万六千円。二十四億六千万で買取できる。

**再問** ウォーカーブル都市として、楽しい都市のまちづくりをすることにより、新潟市の魅力向上とともに交流人口が自然と増え、公示価格もおおのずと上がり、百三十六億円は市民にとって生きた活用になると私は考へる。見解を。

### 毎週日曜は相談日!!

市政への要望・お困りごとなど……  
お気軽にご相談ください。  
みよしだより編集部もお待ちしております。

受付時間：十時から十二時まで



みよし編集部：西區寺岡上4-2-18  
TEL.025-260-3550

8~10月活動予定

日	月	活動内容	備考
8/1	水	新潟市議会議員選挙	(県)
8/2	木	新潟市議会議員選挙	(県)
8/3	金	新潟市議会議員選挙	(県)
8/4	土	新潟市議会議員選挙	(県)
8/5	日	新潟市議会議員選挙	(県)
8/6	月	新潟市議会議員選挙	(県)
8/7	火	新潟市議会議員選挙	(県)
8/8	水	新潟市議会議員選挙	(県)
8/9	木	新潟市議会議員選挙	(県)
8/10	金	新潟市議会議員選挙	(県)
8/11	土	新潟市議会議員選挙	(県)
8/12	日	新潟市議会議員選挙	(県)
8/13	月	新潟市議会議員選挙	(県)
8/14	火	新潟市議会議員選挙	(県)
8/15	水	新潟市議会議員選挙	(県)
8/16	木	新潟市議会議員選挙	(県)
8/17	金	新潟市議会議員選挙	(県)
8/18	土	新潟市議会議員選挙	(県)
8/19	日	新潟市議会議員選挙	(県)
8/20	月	新潟市議会議員選挙	(県)
8/21	火	新潟市議会議員選挙	(県)
8/22	水	新潟市議会議員選挙	(県)
8/23	木	新潟市議会議員選挙	(県)
8/24	金	新潟市議会議員選挙	(県)
8/25	土	新潟市議会議員選挙	(県)
8/26	日	新潟市議会議員選挙	(県)
8/27	月	新潟市議会議員選挙	(県)
8/28	火	新潟市議会議員選挙	(県)
8/29	水	新潟市議会議員選挙	(県)
8/30	木	新潟市議会議員選挙	(県)
8/31	金	新潟市議会議員選挙	(県)

【答】 少子化対策については、引き継ぎ選択と集中を意識しながら、事業を検討していく。

【問】 基金をつくらなくても十分な予算は確保できるのか。

(1) 人口減少社会に適応する取り組みについて

a 発生する新都市の変化と課題について

【問】 総務省は、二〇四〇年頃までの人口減少社会による「都市のスポンジ化」「老朽化したインフラ」「労働力不足」「医療・介護サービス不足」「空き家・耕作放棄地の増加」などの発生に対応を求めているが、新潟市は「可能性はある」とだけ。私は、変化と課題はもう発生していると考えます。なぜ「可能性はある」とだけなのか。

【答】 人口減少による変化と課題として、労働力不足など本市においても、もうすでに影響が出ているものもあると捉えている。

【問】 すでに発生しているとの認識を、持っていることを確認してよいか。

b 都市のスポンジ化について

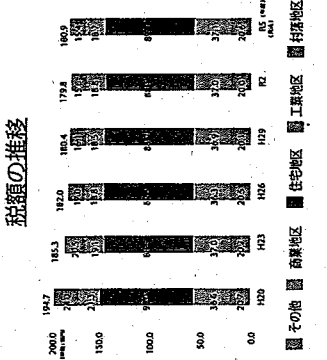
【問】 新潟市全体のまちの風景は、もうすでに空き家・空き地・シッター店舗・遊休農地が増え続け、寂しく、安全性の低いまちがスポンジ化した。その認識と危機感は。

【答】 市民が誇りと愛着を持ち、本市で夢や希望を實現できるまちとして、若者や企業から選ばれる都市となれるよう、取り組みを進める必要があると考えている。

【問】 政策企画部長と都市政策部長は、可能性からもうすでに始まっているとの認識。もちろん中原市長も、その認識を持っていると理解してよろしいでしょうか。

c 土地開発について

【問】 スポンジ化した街の風景に変わった原因の二つに、必要以上の土地開発によるものと考えている。その認識はあるのか。



【答】 地域の特徴を生かした土地利用を促進し、人口減少社会に適応できる、持続可能なまちづくりを積極的に進めていく。

【問】 鳥屋野湯南開発予定地に、コトコト出店計画がある。利便性より、市内だけでなく県内地域の商店街に与える影響を

どのように考えるのか。

【答】 土地開発の目的である、拠点都市として発展につながっていない。

【問】 特に村落の固定資産税が約三十人%も減少。何が原因か。

【答】 新規の土木工事費だけでなく、保守整備費も減り付けていない現状。その認識は。

【問】 道路延長は約六千九百十あり、管理する橋は約四千橋となっている。インフラが増加することともに、必要な維持管理費を確保していく。

【問】 その維持管理はいくらか。その財源は確保できるのか。

【答】 完成年度未定の必要性の薄い、新規沼垂道路建設は考え直すべきではないか。

e 空き家対策について

【問】 新潟市の空き家は、平成二十年が四万二千九百軒が、平成三十年は四万八千四百軒に増え、全体の空き家率も十二・九%。寂しい、安全性の低い住宅地が増えている現状。その認識はあるのか。

【答】 空き家は増加傾向にあることなどとも連携しながら、新潟市空き家等対策計画に基づき、引き続きさまざまな取り組みを推進。

【問】 昨年度の利用は、移住定住で、利用者は四件。流通促進で利用者が三十九件。さらに利用増を図るために都市開発予算を、空き家活用補助金の上限と補助率を上げるために活用すべきではないか。

f 遊休農地対策について

【問】 田園型政令都市を掲げている新潟市において、遊休農地の増加は問題。遊休農地を減らす対策は。

【答】 高齢化や農業者の減少に伴う遊休農地の拡大が懸念される。令和三年度末は九十八ヘクタールとなつて、園芸品目の生産拡大や経営規模拡大などの支援に取り組む。

【問】 頑張る農家支援事業として、この十年間、約三十二億円を超える補助金を支出。費用対効果は上がっていない。補助金の在り方を検討しては。

【答】 新潟市が全国に誇れる枝豆と、ル・レクチュエの作付面積を増やすことと並行して、有機質の肥料や品質向上で付加価値を上げ、全国区のブランドに育てることと、頑張る農家支援の予算を投資すべきではないか。

(2) 将来にわたって市民が心豊かに暮らせることについて

a どのような新潟市なのかとその対策・政策について

【問】 どのような新潟市を言うのか

【答】 分りません。具体的に、分りやすく、教えてください。

【問】 「経済」「社会」「環境」の三面全てにおいて豊かさがある調和したまちをつくる必要がある。

d 佐潟について

【問】 昨年十二月に、中原市長は、スイスのシエネープで日本初の湿地自治体認証の認証式に出席。

【答】 今後、佐潟をどのようにしたいと感じてきたのか。

【問】 このたびの認証を生かし、引き続き、佐潟の保全や賢明な利用、次の世代への環境教育に取り組むことで、佐潟をはじめ、この豊かな湿地と自然環境を地域の宝として未来につなぐ。

【問】 佐潟周辺自然環境保全計画に基づいた再生の実行と、この五年間の対策費はほぼ円。今後の予算は。

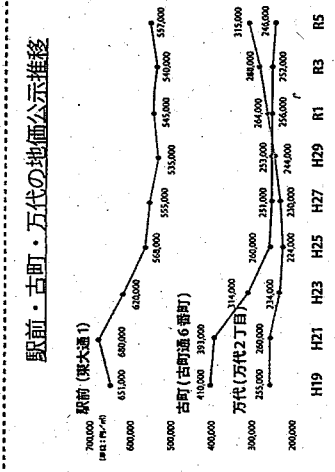
【答】 現在、佐潟の管理は西区役所。本庁が管理すべきではないか。

(2) 第二種市街地再開発事業について

a なぜ、今なのか

【問】 都市再生緊急整備地域は国が今から二十年前に施行。政令市になって十六年。この間、人口減少や経済の発展が低い新潟市にとって必要だったのは、施工された二十年前に、申請すべきものではなかったのか。

【答】 指定を受けることで、都心エリアにおいて優良な開発を促進するための取り組みを、官民で連携しながら効果的に進めることができる。



【問】 郊外の過疎化が進んでいる田園型政令都市新潟市が、中心部だけの投資で良いのか。

イ マンション開発について

【問】 マンション建設はプラス面だけでなく、マイナス面はないのか。データの裏付けを基に、新潟市内全体の定住人口のバランスを考えたまちづくりにおいて、なぜ高額の補助金を出し、中心部の高さ

制限や容積率の緩和をしてまでマンション建設が必要なのか。

【答】 高度な都市機能の集積と合わせて、空き地や緑地・広場などが整備される質の高い民間開発については、「にいがたのよさ」のさらなる活性化に向けて支援していく。

ウ 古町のまちづくりについて

【問】 今やっている新潟市の政策は、交流人口を増やす政策ではなく、定住人口を増やすマンション建設に、力と予算をつぎ込んでいる。古町をどのような政策で、活性化して交流人口を増やすつもりか。

【答】 古町地区の歴史や文化を生かしながら商業のみならず、義務教育、医療、住居など、多様な機能の都心回帰により交流人口の拡大を図る。

エ 新潟三越跡地再開発について

(1) 古町ルールの建設費の概算について

【問】 古町ルール建設費百億円のうち、国と市から合計六十五億円の補助金を支出したが、建設後の令和五年度の古町地区の地価評価は、二千円下がり、二十四万六千円となった。

【答】 費用対効果を検証するべきは、古町ルール単体での効果を明確に検証することは難しいと認識。

【問】 六十五億円効果の検証の重要性について、どう考えているのか。

【答】 検証方法は、やろうと思えば、地価評価だけでなく、交通量・歩行者・商店街の売り上げなどを調査すればできる。

【問】 目的である古町ルール建設効果が出ていないから行わないのではないか。

(2) 事業の必要性について

【問】 開発の目的は拠点性の向上による古町の交流人口の増加や商店街の活性化が生じ、市内全域への波及効果があるとしている。何を基にその効果がどのようにあるか。

【答】 古町地区のみならず都心エリアにきわみや拠点性が高まることで、市域全体に波及効果がある。

【問】 商業施設による交流人口と業務施設で新たな労働はいくら増やすのか。

【答】 具体的な効果が答えられないのであれば、その効果を市内全域に波及させる目的の裏付けが基本から崩れないか。

【問】 目的が達成できない事業に百三十六億円の支援をして良いのか。百三十六億円の補助金は、デロバードだけの利益になるのではないか。

オ 補助金について

(1) 要綱について

【問】 この要綱は、都市政策部長と財務部長と副市長決裁で施



〒 950-2055

新潟市西区寺尾上4-2-18

# 請求書

発行日 2023年07月25日

1/1

高橋みつよし 御中

得意先コード

〒 950-1179

新潟市西区善

報社黒崎本社内

株式会社 新潟日報

インターネット

TEL:025-383-8008 FAX:025-383-8007

毎度格別の御引立てを戴き誠にありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

折込料		管理料		雁島手配料 特別手配料		売上消費税		今回御請求額				
185,328		1,982		0		18,731		206,041				
年	月	日	内訳	エリア	サイズ	枚数	単価	折込料	管理料	雁島手配料 特別手配料	売上消費税	請求額
23	7	30	高橋みつよし	新潟市	B3	34,440	4.80	165,312	1,653	0	0	
23	7	30	高橋みつよし	新潟市	B3	3,870	4.80	18,576	185	0	0	
23	7	30	高橋みつよし	西蒲原郡	B3	300	4.80	1,440	144	0	0	
			* 小計 *			38,610		185,328	1,982	0	18,731	206,041
			** スポンサ一計 **			38,610		185,328	1,982	0	18,731	206,041
			*** 合計(本社) ***			38,610		185,328	1,982	0	18,731	206,041

※本状と行き違いにて、お支払済みの場合はご香敵の種をお願いいたします。

230727 Y 2

# 支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和5年度	整理番号 (項目別)	3
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和5年10月22日		
支出年月日	令和5年10月20日		
支 出 金 額	206,041 円		
支 出 先	新潟日報メディアネット 本社		
使 途 内 容	みつよしだより82号 折り込み代		
備 考	38,610部 単価4.8円 管理費1,982円		
領収書貼付欄		(広報費)	

得意先  
コード

領 収 書

NO. 000883

2023年 10月 20日

高橋みつし 様

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
¥	2	0	6	,	0	4	1	

ただし

 現金  
 小切手  
 振込

本領収書の金額訂正並びに係印の無いものは無効です。

株式会社 新潟日報メディアネット

本社  
 〒950-1102 新潟市西区善久7-72-2  
 新潟日報社黒崎本社内  
 TEL: 025-211-3555(代)

流通本社  
 〒950-1125 新潟市西区流通3丁目1-1  
 TEL: 025-233-3311(代)

摘 要 10/22折込 B3 38,610部

折込料      ¥ 183,328

管理料      ¥ 1,982

消費税      ¥ 18,731

備考欄には按分率等を記入してください。

# 御見積書

2023年10月03日(火)

高橋みつよし 御中

株式会社 新潟日報メディアネット

新潟市西区善久772-2新潟日报社黒埼本社内

TEL : 025-383-8008

FAX : 025-383-8007

**合計金額 ¥206,041**

有効期限 発行日より3ヶ月間



10/22(火)  
15分

折込日/サイズ/媒体名	摘要	枚数	単価	折込料	管理料	金額
2023/10/15	高橋みつよし					
サイズ A3	新潟(新潟市)	34,440	4.80	165,312	1,653	166,965
朝刊	新潟(新潟市)	3,870	4.80	18,576	185	18,761
	下越(西蒲原郡)	300	4.80	1,440	144	1,584
	*小計*	38,610		185,328	1,982	187,310
	*消費税*					18,731
	*合計*					206,041
合計		38,610		185,328	1,982	206,041

# 支出伝票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和5年度	整理番号 (項目別)	4
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和5年10月22日		
支出年月日	令和5年10月20日		
支 出 金 額	325,133 円		
支 出 先	Sketch Plus		
使 途 内 容	みつよしだより82号 印刷代		
備 考	39,410部 単価7.5円 「折込38,610部・手配り800部」		
領収書貼付欄			(広報費)



※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
備考欄には按分率等を記入してください。

# 御見積書

令和5年10月18日

## 高橋みつよし 御中

下記の通りお見積もりいたします なにとぞご用命くださるようお願い申し上げます

税込金額	¥325,133
------	----------

納品名	みつよしだより82号 印刷一式
現場名	
御支払条件	お打ち合わせの上
住所	新潟市西区寺尾
御担当者名	高橋みつよし 様

# Sketch

スケッチプラネ

(事務所/アトリエ)  
〒950-2111 新潟市西区大寺  
TEL.025-201-9176 / FAX.025-201-9178  
(営業所)  
〒950-2101 新潟市西区五十嵐1の町7790-42  
コミュニティスペース meguru 内

登録番号 T2810609773448

名 称	数量	単位	単価	金額
1 【みつよしだより82号】4C/4C				
・仕様:両面4C/4C	39,010	部	7.5	292,575
用紙:A3判 コート90K				
加工:センター2折り				
※10/20新潟日報折込+予備400枚はベスト電器へ				
・諸経費	1	式	3,000	3,000
		小計		295,575
		消費税		29,558
		合計		325,133
: 特記事項				

82号

みっしょい

みっしょい

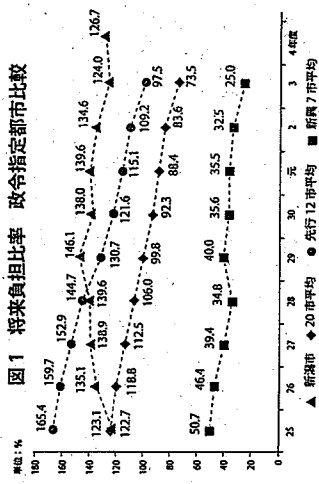
電話 025(260)3350

〒980-0821 宮城県仙台市青葉区西4-2-18 (寺岡十字路)

### 令和四年度決算委員会報告

令和四年度の決算特別委員会は、十月二日から十二日まで開催され、みつよしは第一分科会の総務常任委員会関係の審査を担当。その結果を報告します。

令和四年度は令和三年度に比べコロナウイルス対策の給付金が減少したものの、歳入は四千三百四十八億八千五百五十六万円、歳出は四千三百七十二億八千三百二十八万円となり、コロナ以前より約三百億円上回る予算執行であった。



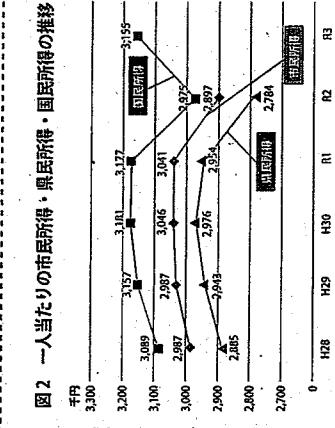
### 図2 一人当たりの市民所得・県民所得・国民所得の推移

人口減少と共に今後の新潟市の大きな課題となつてしまつた。図3にもある通り、社会保障関係への繰出し金も増え続けていることも、課題として残っている。

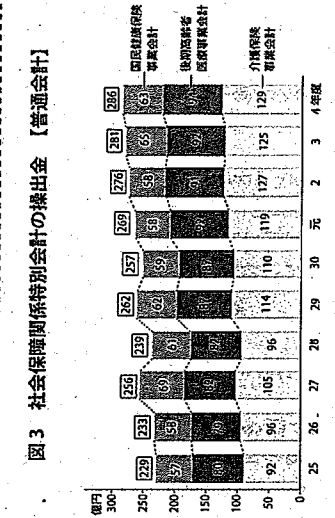
数率的には三百億円の増額予算にもかかわらず、経済効果は出ていない結果になった。

若者への負担となる市の借金である将来負担比率は図1のように他の政令市に比べ高く、悪化している。

一人当たりの市民・県民・国民所得は図2のように国民所得は大幅に改善があつたのに、市民・県民所得の改善は見られない。



### 図3 社会保障関係特別会計の繰出金【普通会計】



### 10~12月活動予定

10/22(月) 水産特別委員会  
 10/23(火) 第一分科会  
 10/24(水) 第二分科会  
 10/25(木) 第三分科会  
 10/26(金) 第四分科会  
 10/27(土) 第五分科会  
 10/28(日) 第六分科会  
 10/29(月) 第七分科会  
 10/30(火) 第八分科会  
 10/31(水) 第九分科会  
 11/01(木) 第十分科会  
 11/02(金) 第十一分科会  
 11/03(土) 第十二分科会  
 11/04(日) 第十三分科会  
 11/05(月) 第十四分科会  
 11/06(火) 第十五分科会  
 11/07(水) 第十六分科会  
 11/08(木) 第十七分科会  
 11/09(金) 第十八分科会  
 11/10(土) 第十九分科会  
 11/11(日) 第二十分科会  
 11/12(月) 第二十一分科会  
 11/13(火) 第二十二分科会  
 11/14(水) 第二十三分科会  
 11/15(木) 第二十四分科会  
 11/16(金) 第二十五分科会  
 11/17(土) 第二十六分科会  
 11/18(日) 第二十七分科会  
 11/19(月) 第二十八分科会  
 11/20(火) 第二十九分科会  
 11/21(水) 第三十分科会  
 11/22(木) 第三十一分科会  
 11/23(金) 第三十二分科会  
 11/24(土) 第三十三分科会  
 11/25(日) 第三十四分科会  
 11/26(月) 第三十五分科会  
 11/27(火) 第三十六分科会  
 11/28(水) 第三十七分科会  
 11/29(木) 第三十八分科会  
 11/30(金) 第三十九分科会  
 12/01(土) 第四十分科会  
 12/02(日) 第四十一分科会  
 12/03(月) 第四十二分科会  
 12/04(火) 第四十三分科会  
 12/05(水) 第四十四分科会  
 12/06(木) 第四十五分科会  
 12/07(金) 第四十六分科会  
 12/08(土) 第四十七分科会  
 12/09(日) 第四十八分科会  
 12/10(月) 第四十九分科会  
 12/11(火) 第五十分科会  
 12/12(水) 第五十一分科会  
 12/13(木) 第五十二分科会  
 12/14(金) 第五十三分科会  
 12/15(土) 第五十四分科会  
 12/16(日) 第五十五分科会  
 12/17(月) 第五十六分科会  
 12/18(火) 第五十七分科会  
 12/19(水) 第五十八分科会  
 12/20(木) 第五十九分科会  
 12/21(金) 第六十分科会  
 12/22(土) 第六十一分科会  
 12/23(日) 第六十二分科会  
 12/24(月) 第六十三分科会  
 12/25(火) 第六十四分科会  
 12/26(水) 第六十五分科会  
 12/27(木) 第六十六分科会  
 12/28(金) 第六十七分科会  
 12/29(土) 第六十八分科会  
 12/30(日) 第六十九分科会  
 12/31(月) 第七十分科会

### 毎週日曜は相談日!!

市政への要望・お困りごとなど...  
お電話にてご相談ください。  
みつよしが随時訪問をお待ちしています。

受付時間：十時から十二時まで

〒980-0821 宮城県仙台市青葉区西4-2-18  
TEL.025-260-3350

## 若者の食の遺産にさせない

### 道庁計画と財政のあり方は

九月定例会は九月七日から九月二十八日まで開催され、補正予算十九億千二百二十九万円内と議案十八件が可決されました。

みつよしは九月十五日に一般質問に立ち、人口減少を見据えた道庁計画の在り方と、必要な建設費への財政は若者に負担の掛からない労働人口一人当たりの市況経済を考えた、平準化做にすべきと提案。その質問内容と令和四年度分の決算委員会の報告を致します。

#### 九月定例会一般質問

#### 一 人口減少への対応

(一) 人口減少を見据えた道庁計画について

二〇四五年の新潟市の人口予測、約六十三万人における、道庁計画とその建設事業費は、どうあるべきかについて問う。

ア 都市計画道路について

(ア) 選択と集中の現状について

【質問】新潟市が管理する道路は、政令市になり六千三百四十四kmから六千六百八十七kmと、六百五十三km延び、都市計画道路は百九十四路線、五百三十三kmあり、そのうち三百七十一kmが、整備されている。

【質問】都市計画道路の百九十四路線のうち、工事中が二十路線、未着手路線が二十七路線、計画中が百四十七路線もあり、都市発展の妨げになっている計画もある。

【質問】選択と集中の見直しをする必要がある見直しを問う。

【質問】長期間未着手となっている路線について、適宜見直しをする。

質問中のみつよし

【質問】総工事費はいくらか。

【質問】工事中の二十路線は三十三km、今年度の工事費は百三十五億円。二路線七億円弱。このため、工事期間が延長され、遅れている見解は。

【質問】工事の遅れが工事費増大になる事への見解と、その対策は。

【質問】「にいがた二km」は新潟駅からどこまでか。

【質問】「にいがた二km」は西堀までとしていたが、いつのまにか日本銀行まで、なぜ伸びたのか。

【質問】万代島ルート線の都市計画道路の見直しをすべきでは。

【質問】都市計画道路の見直しをする考えはないのか。

イ 直轄事業について

【質問】五カ所の直轄事業の総工事費は。

【質問】直轄事業の全体事業費は、合計で千八百七十億円。

【質問】千八百七十億円の工事費は示されても、なぜ完成時期は示されないのか。

【質問】不確定要素の原因は、理由にならない。なぜ市は承認したのか。

(ア) 在り方について

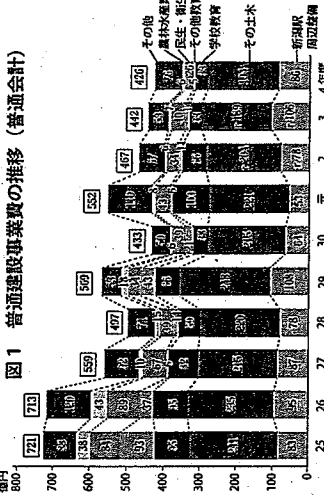
【質問】完成時期について

【質問】直轄事業の完成年度は、想定

もできないのか。  
【答】未定です。

b 工事費について

【問】完成年度までの物価高騰も考慮して、工事費を算定しているのか。  
【答】将来の物価上昇を予想することは難しい。実績単価を使用。



【問】追加工事費は栗ノ木道路工事費で百八十億円。紫竹山道路工事費で百三十億円。合計で三百十億円である。これは国の責任。市はそれを認めるのか。  
【答】高額な追加工事費の事例は、過去にもあったのか。  
【答】完成年度は。  
【問】完成年度の遅れは、費用対効果の遅れと工事費の増大につながるなどの認識は、土木部長もちろんお持ちでしょうね。  
【答】追加工事費は断るか、減額の交渉をしたのか。

(イ) 沼垂道路について

【問】計画時は必要でも、人口減少において今後は必要無いと考えたのか。  
【答】必要性と完成年度について

【問】沼垂道路建設は、交通量の緩和、防災対策、そして環境保全と魅力あるまちづくりのために必要との理由。必要な理由は、三十二年たつ今でも同じか。  
【答】同じです。

b 交通量について

【問】一日の交通量は、平成二十七年の調査で、四万二千百台。令和三年は四万三千三百三十台。四・三%減少。国と市は、完成時の交通量を、七万五千百台の予測。どのように算定したのか。  
【答】将来交通需要推計に基づき算定。  
【問】人口減少も考えた完成時の交通量なのか。  
【答】防災対策について

c 防災対策について

【問】沼垂道路高架は、地震による津波などの避難場所の、防災対策。高架道路へどのような方法で

何人避難する想定か。  
【答】地元からの意見・要望を踏まえたもの。数字は未定。

【問】現在、四方所、一万二十人の避難者の避難所確保している。新しい避難場所の確保はどれくらい必要なのか。  
【答】魅力あるまちづくりについて

【問】環境保全と、魅力あるまちづくりと、当時は必要でも今は理由にならない。見解は。  
【答】環境改善が期待されます。  
【問】環境改善は理由にならない。どのような環境改善になるのか。

e 工事費について

【問】栗ノ木道路の整備延長です。追加工事費は。  
【答】速やかに事前協議を行う。  
【問】追加工事費は捻出できるのか。  
【答】中止か、延期すべきでは。  
【問】沼垂道路建設費は、予算不足で遅れている栗の木道路や紫竹山道路を早期に完成させるために、完成後に沼垂道路の工事をする考えはないのか。

f 再度必要性について

【問】必要性の理由、三点は変わりませんか。  
【答】着実な事業推進を国に求める。  
【問】沼垂道路より、優先すべき施策は考えられないのか。

ウ 市道の在り方について

(ア) 市道の現状について  
【問】政令市になった時の市道は六千三十四キロ。現在は六千六百八十七キロと、六百五十三キロ増えた。市道の延長と、現在、でこぼこだらけの市道の舗装や、消えていく白線の、現状の見解は。  
【答】緊急性の高い箇所から優先的に補修を実施していく。

(イ) 維持管理について

【問】維持管理費の予算は、約九十億円。橋や道路も六十年から七十年たつ。これらの維持管理に必要な予算とその確保は。  
【答】国の補助制度や有利な起債制度で必要となる予算を確保。  
【問】今でも、不十分な維持管理費。どのような方法で確保するのか。

(エ) 道路維持更新計画の作成について

【問】市道の維持管理や、古くなった橋や道路の更新を計画的に更新する計画を作成しては。  
【答】計画的に補修を行っている。  
【問】道路維持更新計画を作成すべきではないか。

(エ) 新潟中央環状道路について

【問】この環状道路は、新潟市を経済と地域の活動拠点として発展させるため最優先事業として三十年前

前に工事を始めている。いまだ完成年度は未定。完成はいつか。  
【答】未定です。

a 早期完成について

【問】どのような理由で完成年度が示されないのか。  
【答】残る区間の用地取得が完了していない。  
【問】完成年度を決定したら、おのずとスピードが速くなるのでは。  
【答】中原市長はマニマニストに早期完成を提案。  
中原市長、完成年度は。

b 予算について

【問】今までの工事費は計画予算約四百億円を使い切った状態で進捗率は六〇%。あといくら工事費が必要なのか。  
【答】完成目標年度と全体事業費を確定させることは難しい。  
【問】あと三百億円必要との答。十五年以内には全面開通すると捉えていいか。  
【答】区道路工事件数と予算について

工 区道路工事件数と予算について

【問】八区の建設課において、担当している工事は参考資料図2に示されている通り五千六百件と多くあり、その予算は約二億円と少ない。そのため、完成年度を延長している。現状の見解は。

図2 R5年度工事実施内容集計表

区分	件数	予算(万円)
北區	199,600	36
中區	291,700	39
東區	375,800	12
西區	167,100	9
南區	230,000	8
北區	180,600	17
中區	386,900	78
東區	165,000	9
西區	1,995,000	158
計	5,478,795	3,875

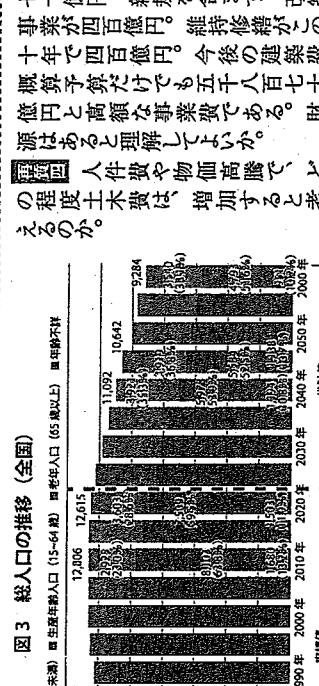
(二) 人口減少における

一般会計土木予算について  
【問】今までの土木部長との質疑をお聞きし、財務部長としてどのような見解か。  
【答】道路整備以外の予算もまた重要。優先順位の高い施策への財源配分を考慮する。  
【問】今後、どのように土木予算の配分をしなければならぬと

考えているのか。  
【答】政令市当時の概会計における建設費の占める割合は、約二割。民生費の割合も約二割。現在は、建設費は約一・五割。民生費は約三割と大きく伸びた。二〇四五年の建設費の占める割合は。

【問】今までの答弁にあつた通り、今後の都市計画道路で二千七百億円。国の直轄事業で千八百七十億円。新規を含まず、改築事業が四百億円。維持修繕がこの十年で四百億円。今後の建築費概算予算だけでも五千八百七十億円と高額な事業費である。財源はあると理解してよいか。  
【答】人件費や物価高騰でどの程度土木費は、増加すると考えられるのか。

図3 総人口の推移(全国)



【問】図3のように労働人口が、目に見えて減少していない今から、建設費の確保をするために、どのような政策が必要と考えますか。

イ 平準化について

【問】今後の市債発行は、今までの発行額で考えるのではなく、労働人口一人当たりの返済額の平準化を考え、将来の子もたらに、負の遺産として残さないために、今から建設費に充てる市債発行の増額をすべきでは。  
【答】将来世代に過度な負担を掛けることのないよう、身の丈に合う形で行っていく必要がある。

ウ 今後の新規道路工事の在り方について

【問】土木費予算から見た、今後の都市計画などの新規道路建設の在り方をどう考えるのか。  
【答】本市にとって優先順位の高い道路整備事業への予算配分は今後必要。  
【問】建設費に回す予算を捻出する余裕があるのか。  
【答】追加工事費の発生や、最近の物価高騰による工事費増額の今後の対応は。

# 支出伝票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	高橋三義
支出年度	令和5年度	整理番号 (項目別)	5
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和6年1月1日		
支出年月日	令和5年12月25日		
支出金額	199,427 円		
支出先	新潟日報メディアネット 本社		
使途内容	みつよしだより83号 折り込み代		
備考	37,370部 単価4.8円 管理費1,922円		

領収書貼付欄

(広報費)

得意先  
コード

領 収 書

NO. 000892

2023年 12月 25日

高橋 ひつよし 様

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
	¥	1	9	9	,	4	2	7

現金  
 小切手  
 振込

本領収書の金額訂正並びに係印の無いものは無効です。

株式会社 新潟日報メディアネット  
 本社  
 〒950-1102 新潟市西区善次772-2  
 新潟日報社奥場本社内  
 TEL: 025-211-3555(代)

流通本社  
 〒950-1125 新潟市西区流通3丁目9-1  
 TEL: 025-233-3311(代)

摘要 1/1 折込 B3 - 37,370部

折込料     ¥ 179,376-

管理料     ¥ 1,922-

消費税     ¥ 18,129-

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。



〒 950-2055

新潟市西区寺尾上4-2-18

高橋みつよし 御中

# 請求書

発行日 2023年12月21日

1/1

得意先コード

〒 950-1179

新潟市西区善光寺  
株式会社 新潟県建設業協会  
日報社黒崎本社内  
インターネット

TEL:025-383-8008 FAX:025-383-8007  
登録番号: T5110001004026

毎度格別の御引立てを誠き誠にありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

折込料		管理料		雁島手配料 特別手配料		当月売上		当月消費税		今回御請求額	
179,376		1,922		0		181,298		18,129		199,427	
年	月	日	内訳	エリア	サイズ	枚数	単価	折込料	管理料	雁島手配料 特別手配料	請求額
24	1	1	高橋みつよし	新潟市	B3	33,270	4.80	159,696	1,596	0	
24	1	1	高橋みつよし	新潟市	B3	3,800	4.80	18,240	182	0	
24	1	1	高橋みつよし	西蒲原郡	B3	300	4.80	1,440	144	0	
			* 小計 *			37,370		179,376	1,922	0	181,298
			** スポンサー計 **			37,370		179,376	1,922	0	181,298
			*** 合計(本社) ***			37,370		179,376	1,922	0	181,298
			金額								181,298
			消費税(10%)								18,129

※本状と行き違いにて、お支払済みの場合はご容赦の程お願いいたします。

231229 Y 1

# 支出伝票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	高橋三義
支出年度	令和5年度	整理番号 (項目別)	6
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和6年1月1日		
支出年月日	令和5年12月25日		
支出金額	54,925 円		
支 出 先	Sketch Plus		
使 途 内 容	みつよしだより83号 印刷代		
備 考	37,970部 単価7.5円 「折込37,370部・手配り600部」 「313,253円のうち54,925円を政務活動費に計上」		

領収書貼付欄

(広報費)

領 収 証

No.

高橋三義 様

〒313-253

〒950-2111 新潟市西区大学南1-3017

TEL: 025-201-9176 FAX: 025-201-9176

★

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(10%) 2,847.8

2023年12月25日 上記証に領収された

Sketch Plus

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
備考欄には按分率等を記入してください。

# 請求書

令和5年12月22日

## 高橋みつよし 御中

下記の通り、御請求申し上げます。

税込金額	<b>¥313,253</b>
------	-----------------

納品名	みつよしだより83号 印刷一式
現場名	
御支払条件	お打ち合わせの上
住所	新潟市西区寺尾
御担当者名	高橋みつよし 様

## Sketch+

スケッチプラス

(事務所 / アトリエ)  
〒950-2111 新潟市西区大学南  
TEL.025-201-9176 / FAX.025-201-9177  
(営業所)  
〒950-2101 新潟市西区五十嵐1の町7790-42  
コミュニティスペース meguru 内

登録番号 **T2810609773448**

名 称	数量	単位	単価	金額
1. 【みつよしだより83号】4C/4C ・仕様:両面4C/4C 用紙:A3判 コート90K 加工:センター2折り ※12/25新潟日報折込37,370部+予備200部はベスト電器へ ・諸経費	37,570	部	7.5	281,775
	1	式	3,000	3,000
		小計		284,775
		消費税		28,478
		合計		313,253
: 特記事項				

[Redacted] スケッチプラス [Redacted]

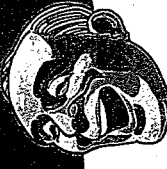
# みつよしだより

Mitsuyoshi Bayori

**83**

みつよし事務所 電話025(260)3350

(寺尾十子様)



## ウオーカブル推進都市と 百二十兆円の活用

十二月定例会は十二月四日から十二月十二日まで開催され、補正予算二百四十億七千七百七十三万円と議案百二件が可決されました。みつよしは十二月八日に破産間に立ち、人口減少が進む中、今までの新潟市は他の政令都市と同じように、都市の発展として土地開発、道路の新設・ラフ・建設などに予算をかけ、都市の拡大を行ってきました。

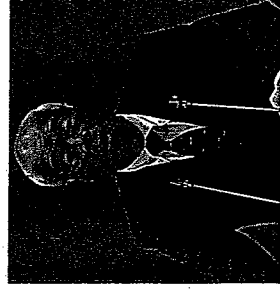
しかし、人口減少や経済の発展につながらなかった。今後は他政令都市と違う予算のかけない、居心地がよく歩きたい、ウオーカブル都市」に転換すべきと質問。いつものように美辞麗句を重ねた、何をしたいか紙に書いた餅の管弁でした。ここに報告いたします。

### 十二月定例会破産問

#### 一 人口減少パートK 令和六年度の まちづくりについて

(一) 令和六年度の予算編成に当たり

令和六年度の予算編成に当たり、新潟市にあるものを生かした予算をかけないまちづくりについて、WBCの大谷選手ではありませんが、他都市の個体はぐまも、今一度新潟市が持っている魅力と良さを生かした予算のかけないまちづくりをすべきと、提案質問。



### (二) 行財政改革について

質問 行財政改革の内容と目標値はあるのか。

答 令和元年度に「集中改革プラン」を策定し、経営資源の選別と集中による財政の健全化や、市役所内部の組織・定員の適正化を進めてきた。「新潟市総合計画二〇三〇」においても、持続可能な行財政運営に向けて、引き続き改革に取り組む。

質問 どのような目的と政策に活用するのか。

答 (一) 社会情勢の変化について

質問 社会情勢の変化の対応とは、どのような対応を考えているのか。

答 短期的な変化と中長期的な変化があり、足元の物価高騰に対して、市民や事業者への支援と誰もが安心して暮らし続けられるよう、デジタル技術の活用による救急・急患医療体制の充実を図る。

質問 具体的に、どのような対応をするのか。

答 **イ 基本方針について**

質問 市の令和六年度予算編成の基本的な考え方は

- 活力ある未来を実現するための取り組み
- 魅力あふれる区づくり
- 社会情勢の変化に対応した不断の異直し

ごみ処理の概要(1人1日当たりの排出量(係数:2.0))

区	平均	最高	最低
中央区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.58	0.46
北区	0.52	0.58	0.46
西区	0.52	0.58	0.46
東区	0.52	0.58	0.46
中央区	0.52	0.58	0.46
南区	0.52	0.5	

である。私が考える新潟市の課題は

- 一 人口減少対策
- 二 政令指定都市で一番低い市民所得対策
- 三 将来の子もたちに負の遺産にしない財政運営の実現

この課題に十分対応し、解決できるのか。  
答 市民の皆さまが期待する新潟市の未来を一つ一形にして、本市の明るい未来を切り開いていくため、令和六年度当初予算編成方針に掲げた取り組みを進めていく。

議員に指摘の三つの課題も、解決する方向に向かう。  
問 美辞麗句を重ねた絵画的な絵に描いた餅のように、何をどのようにし、どのようなまちづくりをしたいのか分からない。具体的にどのようなまちにするのか。

(二) 予算をかけない あるものを生かしたまちづくりについて

ア 都市宣言について

- 新潟市の都市宣言は
- 一回目は昭和四十三年にスポーツと音楽都市宣言
- 二回目は平成十七年に新潟市非核平和都市宣言
- 三回目は平成二十八年に選抜中核都市宣言

行っている。

(ア) 宣言の重要性について

問 都市宣言は、市民への約束だけでなく、日本国内、そして全世界への約束である。その認識は。

答 自治体が自らの意思や主張、方針を内外に広く表明する重いものであり、その実現に向けて不断に取り組む。

(イ) スポーツと音楽都市宣言について

ア スポーツ都市宣言について

(イ) スポーツ都市の在り方について

問 スポーツ都市宣言を生かしたまちづくりをどのように進めてきたのか。

答 市民がいつでも、どこでも誰とでもスポーツに親しみ、楽しむことができるスポーツ環境の充実に取り組んできた。

問 スポーツ宣言都市としての新潟市の位置付けはどうなるのか。

答 宣言都市として位置付けを上げるための政策は。

問 県との協力はどう考え、どう行ってきたのか。

答 高齢者の生涯スポーツは、陸上競技場の時計が壊れている。スポーツ宣言都市として、スポーツ施設はきちんと整備すべきである。いつ直るのか。

(ロ) 児童・生徒への支援について

問 子どもの頃から育成支援、スポーツの楽しさを感じる事が

重要。外部や地域にその指導体制を移行したが、問題はないのか。

答 教育委員会と市長部局で連携し、関係のある諸団体と情報共有を図りながら進めている。

問 スポーツ宣言都市として、どのような目標か。

答 十年間で約三千二百万円の予算が三十八%の減額。全国大会の出場支援は約一千万円弱。これで適切なのか。

ロ 音楽都市宣言について

(イ) 音楽都市宣言について

問 どのようなまちづくりと、他都市に誇れるものは。

答 心豊かな暮らしの充実に向け、文化芸術活動を振興しながら、まちづくりを進める。

問 市民活動を活性化する支援と発表の場をつくる事は。

(ロ) 児童・生徒への体験と支援について

問 小・中学生たちが、本物の舞台芸術鑑賞を体験する事は大切。平成三十年から舞台芸術鑑賞は廃止され、音楽関係大会への支援費も半額以下。これで良いのか。

答 年間授業時数の確保や教育活動における教育効果、当時の財源などさまざまな観点から検討し判断したと認識。

問 音楽宣言都市として、生の音楽体験は重要。学校に任せるのではなく、一律にすべきでは。

答 吹奏楽は大人数の構成と楽器の配送にも多額の費用がかかる。今後の支援は。

(ウ) 新潟市非核平和都市宣言について

問 事業のマンネリ化と、市民も認識が薄れている。市はどのような評価か。

答 市民の平和に対する意識が醸成され、本市の非核平和都市宣言の趣旨の理解にもつながっている。

問 新しい行事を考えたいのか。

答 今ほど、ガサ地区における早期の平和の実現を求める決議が可決された。新潟市も行動すべきでは。

問 六月二十三日は沖縄戦記念日として慰霊祭を。

(エ) ウォーカー推進都市宣言について

問 国は、二〇一九年七月にウォーカー推進都市のまちづくりを全国から募集。現在、三百五十八都市が応募。百一の都市が、計画を策定し、事業を進めている。

高度成長が終わり約三十年。都市の発展と経済の活性化のために、土地開発・道路の新設・新しいマンション建設への補助などを行ってきた。しかし都市の拡大だけで終わり、経済の活性化につながらなかつた。

今後は、「居心地がよく、歩きたくなるまち」を目指し、ウォーカー都市としてのまちづくりを方向転換を行う、都市宣言をすべきではないか。

答 都市宣言までは考えていませんが、ウォーカーの推進は本市にとって重要と考える。

イ ウォーカー推進都市について

(ア) ウォーカー都市の飛躍について

ア 実現について

問 ウォーカー都市として国から認定を受け四年。どのような新潟市を計画しているのか。

答 官民が連携した賑わい創出も進めている。

問 事業計画の作成は行っては。

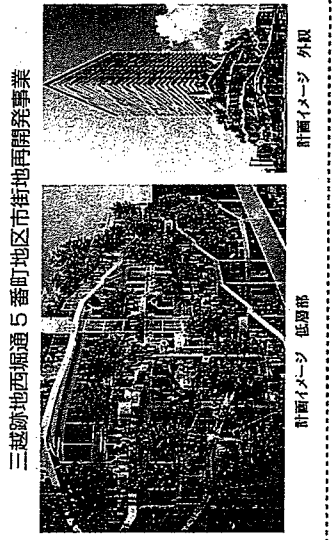
ロ にいがたのまちについて

問 にいがたのまちを、補助で建てる替えではなく、居心地よく、歩きたくなる、ウォーカー推進事業に、方向転換すべきでは。

答 老朽化したビルの建て替えを進めることにより、オフィスベースを創出する。

ロ 百三十六億円の活用について

一民間企業による建設に、百三十六億円を活用するのではなく、七十八万全市民に恩恵のある、にいがた2点をウォーカー都市として実現したらと考える提案質問。



三越跡地西側通5番町地区市街地再開発事業 計画イメージ 外観

問 ウォーカー推進都市実現のため、新潟三越跡地への百三十六億円の補助金を活用すべきだ。百三十六億円は、決定ではなく、要綱の変更で変動させることは可能なはずだがどうか。

答 要綱の改正は現時点では考えていない。

問 市長は承認していますが、議会の議決ではないとの認識でよいのか。

答 議会の承認なく、百三十六億円の補助金を支出することの見解は。

問 限度額や網掛けの設定はないのか。

限度額や網掛けを設定しないとは、百三十六億円は決定か。

答 補助金額百三十六億円について、建設企業とこれまで話しているのか。

問 補助金ありきで進んでいるのか。

答 議会の反対はないとの仮定で事業を進めているのか。

問 市は要綱を変更する考えはないのか。

答 建設費が高騰すれば、補助金も増えるのか。

(イ) 市民力について

ア 郷土愛について

問 郷土愛を深め、育てるためには、子どもの時が重要。体験の機会を増やすべきでは。

答 社会教育とも連携した文化・伝統の体験活動などを通して、子どもたちの郷土愛を育てていきたい。

ロ 住み続けたい新潟市について

問 新潟市に住み続けた人は、八十八・二%。都市計画の目標の九十%にどのように上げるのか。

答 市の施策全体として、経済・社会・環境の三つの豊かさを高め、子どもたちや若者に本市の豊かさを伝え、新潟への誇りと愛着を育てていく。

ロ 美しいまちについて

問 新潟市は、まちづくり参加率や、自治会の加入率が、政令市の中でも高い。市民力を生かし、美しいまちづくりを実現しては。

(イ) 新潟市の花チューリップと花いっぱいまちについて

問 新潟市の花チューリップの拡大と「花がいっぱい新潟市」についてどのような考えか。

答 チューリップをはじめとした花と緑のまちづくりを進めている。

問 一年を通じて、四季の花いっぱい施策は。

答 緑化推進費全体が十年間で約一億七千四百万円が九千八百万円に減額。今後は。

(ロ) 新潟市の木について

問 にいがたのまちの街路樹は柳にしたらどうか。

答 新潟らしいまちづくりとして、まずは現存する柳の良好な保全に努める。

(イ) コミのない町について

問 一日当たりのゴミの排出量は、図表のように七二〇グラム。政令指定都市で一番多く、六年間二十位。この対策は。

答 食品ロス削減やリユース、リサイクルなど、こみを出さないという意識啓発をより一層取り、こみの減量化に取り組む。

